

夏の夜に降り注ぐ黄金色の雨

八千代ふるさと親子祭で「手筒花火」

手筒花火とは、竹筒の中に火薬を仕込んで荒縄を巻いたものを人が抱えて行う吹き上げ式の花火です。愛知県豊橋市の吉田神社が発祥の地と言われ、450年以上の歴史があります。

8月24日、八千代ふるさと親子祭実行委員会主催の祭で青年会議所の会員が手筒花火に挑戦。点火から約30秒、ごう音と共に噴き出す火柱は、抱え手の顔の近くから高さ10メートルほど立ち昇り、火の粉が全身に降り注ぎます。火柱が収まると思いきや、「はね」と呼ばれる筒底が破裂する爆発音が鳴り響き、観客からどよめきが。篠笛と和太鼓の音楽ユニット「打花打火」の勇壮なリズムと共鳴するかのようになり、夜空に映える炎が豪快に祭を締めくくりました。

今号の紙面から

- ◆市の高齢者福祉サービス……2～3
- ◆国際平和作文コンクール……3
- ◆3Rでごみ減量化……4～5
- ◆ブックポストを増設します……5



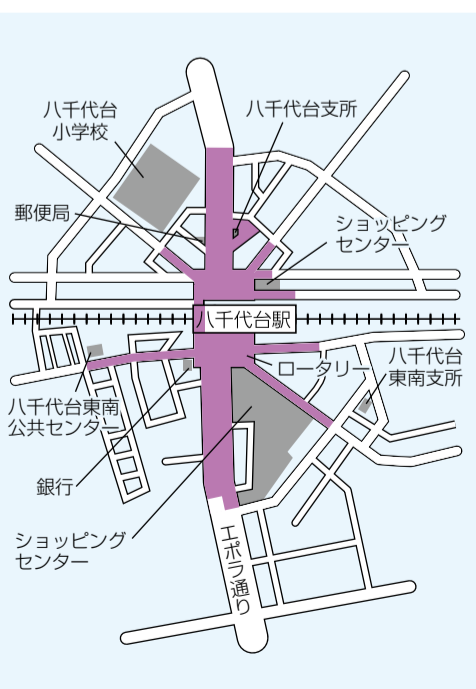
▲重さ約7キログラムの筒を持ったまま、火の熱さに耐え続ける抱え手の姿も手筒花火の見どころです

10月1日(火)から八千代台駅周辺と八千代中央駅周辺を路上喫煙禁止区域に指定

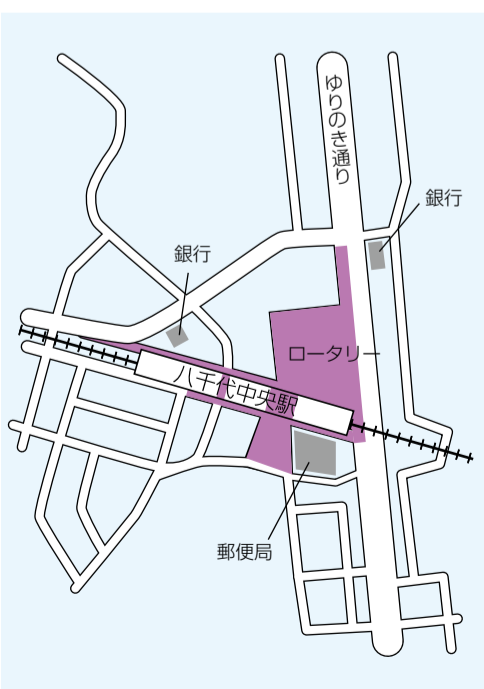
市民の皆さんの身体や持ち物をたばこの火から守るため、八千代市路上喫煙の防止に関する条例を施行し、勝田台駅周辺と八千代緑が丘駅周辺を路上喫煙禁止区域に指定しています。

10月1日(火)から、次の地図のように、新たに八千代台駅周辺及び八千代中央駅周辺も路上喫煙禁止区域に指定されます。禁止区域で喫煙した場合は、2000円の過料が科せられます。

【各駅周辺図】(■は路上喫煙禁止区域)
▼八千代台駅周辺



▼八千代中央駅周辺



■近隣9市喫煙マナー向上・ポイ捨て防止合同キャンペーン
10月7日(月)～11日(金)の間、八千代市・千葉市・市川市・船橋市・流山市・我孫子市・鎌ヶ谷市・浦安市・印西市の近隣9市による「喫煙マナー向上・ポイ捨て防止合同キャンペーン」を駅前などで実施。各市で制定している、路上喫煙による火傷・受動喫煙や、吸い殻・空き缶などのポイ捨てを防止する条例を周知し、より良い生活環境の実現を目指します。(生活安全課)

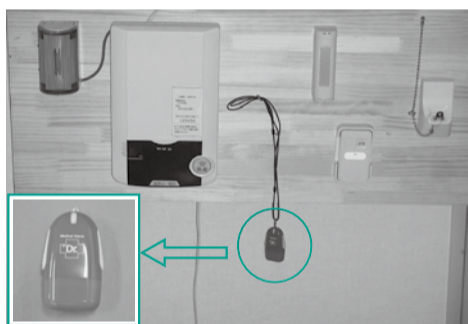


市の高齢者福祉サービス

「ひとり暮らしの生活が不安」「介護認定されなくても受けられる福祉サービスはないのかな」そんな悩みを持った人はいませんか。市では、介護保険制度以外にも市独自の高齢者福祉サービスを提供しています。今回は、その中から代表的なものを紹介します。

ひとり暮らし高齢者向けのサービス

- ◆**配食サービス** 自力では調理ができない高齢者に栄養バランスの取れた食事を提供することで、食生活を改善し、健康維持を図ります。指定業者からお弁当を手渡しすることで安否確認も行います。1日1食、希望する曜日の夕方に配食。1食あたり300円を助成します。※65歳以上のみの高齢者世帯で、調理が難しい場合も対象
- ◆**緊急通報システム** 家庭内での急病や事故などの緊急時に、ボタンを押すだけで外部に通報ができます。設置や利用は無料ですが、ADSL回線の場合、変換機7,000円(税別)の購入費がかかります。※74歳以下の方は、介護保険の要介護・要支援認定を受けている人が対象です



設置機器一式。小型端末のボタンを押すと外部に通報されます

- ◆**日常生活用具の給付・貸与** 火の消し忘れなどの不安がある人に、生活用具を給付・貸与し

ます。前年所得税非課税の人が対象です。
【給付】自動消火器・火災警報器・電磁調理器
【貸与】老人福祉電話(市が契約する回線)

■**地域の民生委員に気軽にご相談ください**
市では、ひとり暮らしの高齢者が安心して生活できるように、民生委員と連携を図り、見守り・訪問活動の体制を整えています。民生委員は厚生労働大臣から委嘱されて活動しており、生活に困っている人たちの相談や助言を行います。困ったときは、気軽に民生委員へご相談ください。

■**ひとり暮らしの登録を**
ひとり暮らし高齢者向けのサービスを受けるには、登録が必要となります。市に申し出があった場合、地区の民生委員が自宅を訪問して生活状況などを確認し、長寿支援課に報告します。登録された情報は、長寿支援課、地域包括支援センター、民生委員で共有し、連携を図っています。

②**ひとり暮らし高齢者とは…**日中・夜間を問わず、ひとりで生活している65歳以上の人。同じ敷地内に親・兄弟・子どもなどの親族が住んでいる、隣や向かいなどに親族が住んでいる場合はひとり暮らしの登録はできません。

その他のサービス・制度

◆**介護用品購入費助成制度** **要認定** 紙おむつや尿とりパッドなどの介護用品購入費用を、月5,000円を限度に支援する制度です。対象者は介護保険要介護認定4または5と認定された65歳以上の人などを在宅で介護している家族です。

◆**災害時要援護者登録制度** 災害時に自力で逃げるのができない、手助けが必要な人の情報を関係機関と共有し支援体制を整える制度です。対象者は要介護認定3以上と認定された人、ひとり暮らしの人、高齢者世帯で暮らす人、認知能力の低下のある人です。※障害がある人も登録できます。詳しくは、障害者支援課へ

認知症高齢者のためのサービス

- ◆**SOSネットワーク** 徘徊により行方不明となった高齢者を、警察署などの協力団体によるネットワークや防災行政用無線を利用して、早期に発見・保護します。八千代警察署で捜索願の手続きが必要となります。
- ◆**徘徊高齢者等情報メール** ※3ページ参照
- ◆**はいかい高齢者家族支援サービス** 徘徊する心配のある高齢者にGPS電波を発信する小型端末を持たせることで、行方不明になった際にどこにいるかを確認できるサービスです。利用料は月額500円です。



位置情報端末

在宅生活を支援するサービス

- ◆**高齢者ホームヘルプサービス** 介護保険で認定されなかった、ひとり暮らしの高齢者などが、自立した生活を過ごせるようホームヘルパーを派遣します。派遣は原則として週2回で、利用料は1時間あたり310円です。
- ◆**生きがいデイサービス** 介護保険で認定されなかった、外出や交流の機会が少ない高齢者が、デイサービスセンターに通所して生活支援などを受けられるサービスです。利用は週1回まで、利用料は1回あたり560円です。
- ◆**ミニデイサービス** 地域の60歳以上の人が気軽に参加できる交流の場として、市内8か所で行っています。事前の申請は必要ありません。利用は無料ですが、お茶菓子代などの実費がかかります。※送迎はありません。自力で施設に通える人が対象です



（仮称）八千代市総合グラウンドの設置及び管理に関する条例への意見を募集

「八千代市パブリックコメント手続実施要項」に基づき、（仮称）八千代市総合グラウンドの設置及び管理に関する条例(骨子案)への意見を募集します。意見を提出できる人は、市内に住所を有する人、市内に事務所または事業所を有する人、市内の事務所または事業所に勤務している人、市内の学校に在学している人、当該事業に利害関係を有する人です。意見に対しての個別回答は行いません。

▼募集期間 9月17日(火)～10月16日(水)必着 ▼公表場所 文化・スポーツ課(教育委員会庁舎)、情報公開室、支所・連絡所、公民館、図書館、市ホームページ ▼意見の提出方法・送付先 募集期間中に公表する骨子案に記載 (文化・スポーツ課)

（仮称）八千代市総合グラウンドの名称の市民投票

▼対象 市内在住、在勤、在学の人 ▼投票期間 9月17日(火)～10月16日(水) ▼投票場所 文化・スポーツ課(教育委員会庁舎)、情報公開室、支所・連絡所、公民館、図書館 ▼投票方法 投票場所にある投票用紙に記載の候補名から選んで投票 (文化・スポーツ課)

子ども・子育て支援新制度に向け取り組みを進めていきます

昨年、国会で関連法が成立したことを受け、幼児期の学校教育・保育や地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するための「子ども・子育て支援制度」が27年度にスタートする予定です。新制度では、消費税引き上げによる増収分の一部などにより、子ども・子育ての支援を充実することになっています。これに向け、市では市民の皆さんの子育ての状況やニーズを把握し、それに基づき事業計画を策定していくなど、新制度に向けた準備を進めていきます。

■**子ども・子育て支援新制度の主な内容** ①質の高い幼児期の教育・保育を総合的に提供します。そのため、幼稚園と保育所の良さをあわせ持つ「認定こども園」の普及を進めます ②待機児童解消のため、保育の受け入れ人数を増やすとともに、子どもが減少傾向にある地域の保育を支援します ③子育ての相談や一時預かりの場を増やすなど、地域の子育てを一層充実させます ※詳しくは内閣府HPにおしえて！子ども・子育て支援新制度をご覧ください(元氣子ども課)

市のホームページに広告を掲載しませんか

▼掲載期間 1か月を基本単位として、最長で26年3月31日(月)まで ▼規格 縦60ピクセル×横150ピクセル。容量20キロバイト以内。データ形式はGIF、JPEGまたはPNG。動画不可 ▼掲載料 1か月2万円 ▼申し込み 市ホームページ掲載の「ホームページ広告掲載要領」を確認し、市が委託する広告代理店に申し込みを。作成にかかる費用は自己負担です ▼申込先 (有)八千代折込広告(483)0627/ゆりのき台71513 (広報広聴課)

この特集のお問い合わせは
長寿支援課 ☎483-1151へ

「高齢者福祉のしおり」「高齢者福祉サービスガイド」を配布しています

今回紹介したサービスの詳しい内容や、その他のサービスについては、「高齢者福祉のしおり」「ひとり暮らし高齢者福祉サービスガイド」をご覧ください。長寿支援課窓口、または各地域包括支援センターで配布しています。いずれも、市ホームページでもご覧になれます。



▲高齢者福祉のしおり



▲ひとり暮らし高齢者福祉サービスガイド

9月15日(日)から、やちよ情報メールで徘徊行方不明者情報を配信します

やちよ情報メールでは、防災、防犯、環境、火災情報を配信しています。9月15日(日)からは、認知症などによる徘徊で行方不明になっている人の情報をお知らせする「徘徊高齢者等情報メール」を配信します。早期の発見・保護のためご協力をお願いします。

■新たに「やちよ情報メール」の配信を希望する人 右のQRコードを読み取るか、☒yachiyo@sg-m.jpへ空メールを送信して登録手続きを。



■すでに「やちよ情報メール」に登録している人 徘徊高齢者等情報メールの配信を希望する人は、過去に受信した「やちよ情報メール」の本文下部「登録情報の変更はコチラ」から手続きを。配信時間帯も指定可。配信を希望しない人は手続き不要です。
【問い合わせ】いずれも☎483-1151(代表)へ やちよ情報メール全般・総合防災課 徘徊高齢者等情報メール・長寿支援課

時間外の八千代医療センターでの受診 10月からは時間外選定療養費がかかります

八千代医療センターの夜間・休日には、軽症患者が多く来院しており、重症患者の対応に支障が出ています。緊急性の高い重症患者を最優先に対応するため、25年10月以降に時間外に受診した人(小児含む)からは、診療費とは別に時間外選定療養費5250円を徴収します。ただし、入院を要する重症患者や、八千代医療センターが夜間救急急病待機医の当番となる日(金曜・土曜・日曜日)に受診した人、やちよ夜間小児急病センターの時間内(午後11時まで)に受診した人などからは徴収しません。地域医療を守るため、ご理解とご協力をお願いします。※詳しくは、八千代医療センター医事課または外来受付窓口☎(450)6000へ問い合わせるか、同センターホームページ・病院内の掲示をご覧ください。(健康福祉課)

高齢者福祉に関する相談窓口 地域包括支援センターをご利用ください

地域包括支援センターでは、高齢者の住み慣れた地域での生活を支援するために、社会福祉士・主任介護支援専門員・保健師などの資格を持った専門職員が相談に応じます。

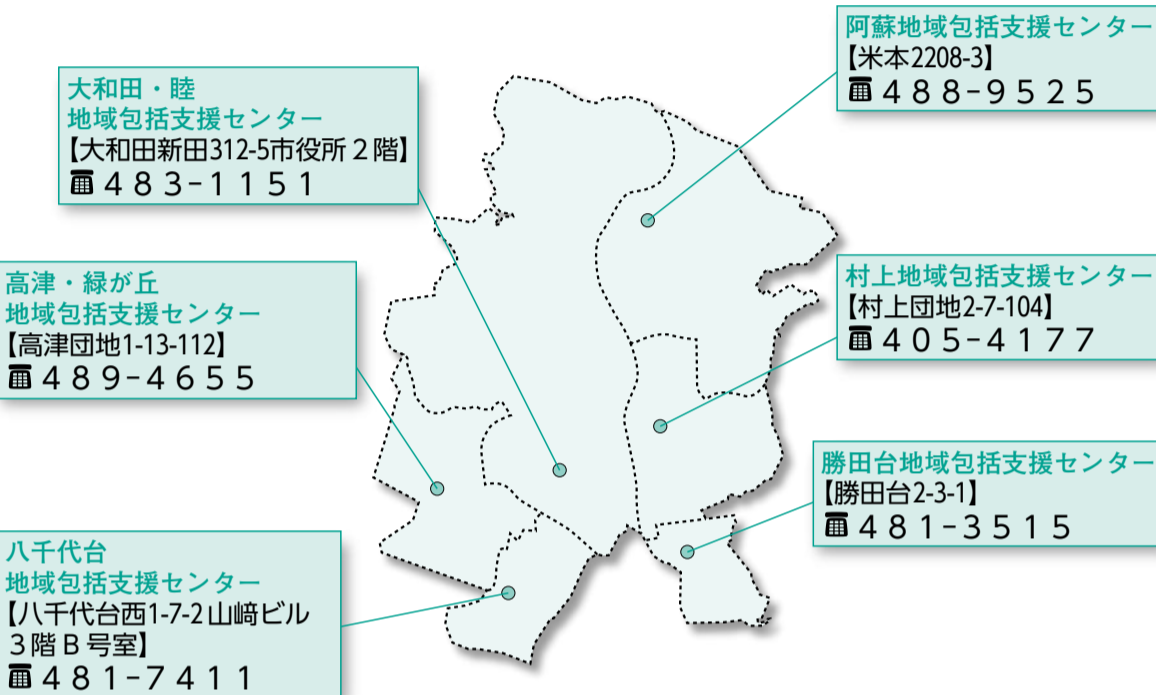
例えば、「家族が認知症で徘徊するようになってしまった」「持病があるため、ひとり暮らしが心配になった」などの介護に関することや、「高価な健康食品を買わされてしまった」「家族

から暴力を受けている」など権利擁護に関する相談、「健康を保ちたい」「介護が必要になるのを防ぎたい」など介護予防に関する相談に応じます。また、高齢者の生活を支えるためのサービスやボランティア、サークルなどの地域情報についてもお問い合わせください。相談窓口は、お住まいの地域により異なりますので、地区を担当するセンターへご相談下さい。

市内に6か所 相談は電話でも受け付けます

お近くのセンターまで気軽にご相談・ご連絡ください。

時間は土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時です。



国際社会に目を向け、世界の平和を考えよう

25年度国際平和作文コンクール表彰式

市では、市内在住の小学5年生と中学2年生を対象に、毎年国際平和作文コンクールを開催しています。今年度の応募者は3,379人。(公財)日本ユニセフ協会製作の像を見て考えたことや、世界に発信したいことを作文に書いていただきました。入選した60人を紹介します。(指導課)

- 入選者(敬称略)
- 【小学校】▶大和田小 鷹野瑞香、小林想佳*
▶睦小 浦部由樹 ▶阿蘇小 黒崎晴貴、永田千夏 ▶村上小 瀧谷陸人*、五井秀美、櫻木彩乃、浅岡花菜 ▶八千代台小 内藤日香理
▶八千代台東小 瀧川怜子*、山崎香菜絵 ▶八千代台西小 鈴木陽 ▶勝田台小 小島春輝*、池田静瑠 ▶勝田台南小 松本拓也、高島千嘉 ▶米本小 神山慧耶 ▶米本南小 垣野駿介 ▶西高津小 澤田瑠奈 ▶大和田南小 笠川歩楓、藤井千尋、石原由菜 ▶高津小 篠原小波 ▶南高津小 楠川咲希 ▶村上東小 山本友翔 ▶大和田西小 中野敬太、高橋萌 ▶村上北小

- 浮ヶ谷美羽 ▶新木戸小 小川幹、昆野泰周、橋本梨瑚、神林杏香 ▶萱田小 阿部紗也香* ▶萱田南小 横田遼花* ▶みどりが丘小 大久保遥

- 【中学校】▶八千代中 箕輪瑠太*、吉田晴樹、木塚奈那 ▶睦中 古池遥樹 ▶阿蘇中 五十嵐美穂* ▶勝田台中 浜洲美和、草階美紅 ▶大和田中 加藤巧馬、小林涼子 ▶高津中 太田直紀、栗原真葉 ▶八千代台西中 副島忠勝、北林季里* ▶村上東中 福山容一 ▼東高津中 岡本裕樹 ▶村上中 齋藤涼太、櫻木美佑、小澤あい ▶萱田中 安部修斗、高梨錬*、中村明日香 ▶八千代松陰中 山本すず、宇佐美千晴 ▶秀明八千代中 岩間諒

入選作品をまとめた作文集「君たちを忘れない」第25集は、26年3月頃から市内の図書館で閲覧できます。また、入選者の中から選ばれた八千代子ども親善大使10人(*印が付いた児童・生徒)が、友好都市バンコク都を訪れます。



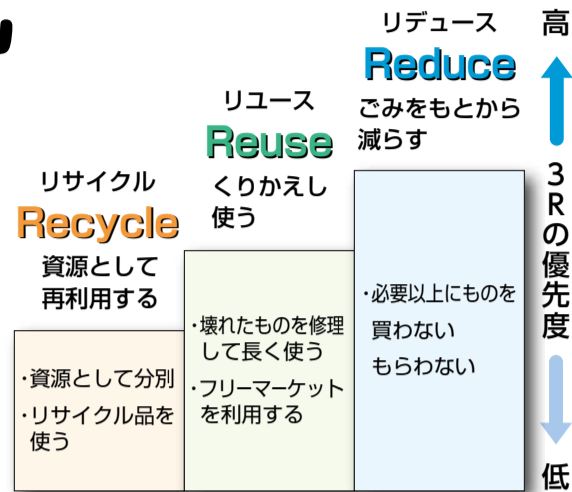
▲7月10日に表彰式が行われました

スリーアール 3Rで できることから 始めませんか、ごみ減量化

お問い合わせは
クリーン推進課 483-1151

私たちの日常生活で必ず排出されるごみ。しかし、ちょっとした工夫と心掛けで減らすことができます。

市では、23年3月に「八千代市一般廃棄物処理基本計画」を策定し、21年度は821グラムだった一人一日あたりのごみ排出量を32年度までに100グラム減量し、721グラムとすることを目標としています。この目標を達成するために欠かせない3Rの取り組みについて紹介します。



「使い捨て社会」から「循環型社会」へ

私たちの社会は、大量生産、大量消費、大量廃棄する「使い捨て社会」と言われています。資源を浪費し、多くのごみを廃棄・処理することで、環境に大きな負荷をかけています。

環境への負荷を最小限に抑えるためには、私たち自身の生活様式を見直し、「使い捨て社会」

から「循環型社会」に変えていく必要があります。「循環型社会」とは、ごみの発生を抑え、従来ごみとして捨てていた物を再使用・再生利用して、ごみとして処理する物を少なくする社会全体の仕組みのことです(左下図参照)。

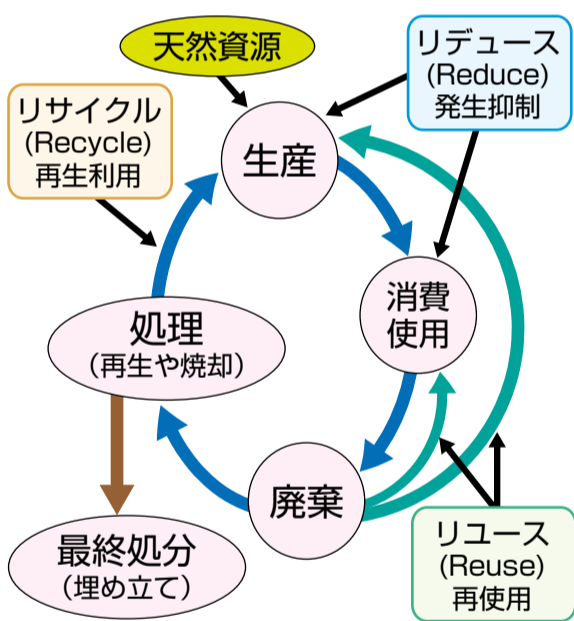
スリーアール 3Rに取り組みましょう

「循環型社会」を築くには、生産者・事業者・消費者・自治体などが丸となって Reduce (リ

デュース:ごみの発生抑制)、Reuse (リユース:再使用)、Recycle (リサイクル:再資源化、再生利用)に取り組むことが大切です。これら3つの取り組みは、それぞれの言葉の頭文字を取って3R (スリーアール) と呼ばれています。

では、私たちは、具体的にどのようなことに気を付け、取り組んでいけば良いのでしょうか。実践例などを紹介します。

■循環型社会のイメージ



ごみ減量に関する標語・キャラクター

「一人一日あたりのごみ排出量の100グラム減量」目標達成のため、ごみ減量に関する標語を公募し、「100グラム 毎日減らしてきれいな八千代」が選ばれました。

市のごみ減量キャラクターとして、市民から公募し選ばれた「再くるくん」がいます。デザインは空き缶をリサイクルする過程をロボットとして図式化したものです。どちらも指定袋に印刷されています。



3 R クイズ

①次の中で3Rに当てはまらないものはどれでしょう?

- A. 水筒を持ち歩くこと
- B. フリーマーケットを利用すること
- C. のどが渇いたときは、いつでもペットボトルや缶の飲み物を買うこと



②お店で買い物をするとき、買い物袋(マイバック)を持参し、レジ袋を断る。この行動はどれに当たるでしょう?

- A. リデュース
- B. リユース
- C. リサイクル



★ヒント
レジ袋を毎日の買い物でもらうと、ごみが増えます

① ② A B C

行事	日時	場所
八千代台公民館まつり	10月13日(日) 10時～15時 10月12日(土) 10時～16時 10月11日(金) 10時～15時	八千代台公民館・八千代台文化センター
秋の市民囲碁将棋大会	10月6日(日) 9時～16時	福祉センター
華道展	10月5日(土) 10時～18時 10月6日(日) 10時～17時	勝田台文化センター
大和田公民館まつり	10月5日(土) 10時～16時 10月6日(日) 10時～15時	大和田公民館・大和田公会堂

市民文化祭10月13日までの日程 (文化・スポーツ課)

自分の体力年齢を知り、今後の生活に役立てませんか。体力テスト会の後には、ニュースポーツ体験講座を行います。市内在住の成人(20歳～79歳)対象。先着50人。室内用運動靴持参。▼日時 10月12日(土)午前10時～正午 受け付けは午前9時30分～10時 ▼場所 総合生涯学習プラザ ▼内容 20歳～64歳:握力、立ち幅跳びなど 65歳～79歳:開眼片足立ち、10メートル障害物歩行など ▼申し込み 10月9日(水)までに電話で文化・スポーツ課へ (文化・スポーツ課 481-0305)

募集 市民体力テスト会と ニュースポーツ体験講座の参加者

秋の交通安全安全運動 「光ります ルールとマナーと 反射材」
日没時間が早まる秋は、夕方から夜間にかけて交通事故が起りやすく、歩行者や自転車にも注意が必要です。交通ルールと交通マナーをしっかり守り、交通事故を防止しましょう。
■秋の交通安全キャンペーンを実施
▼日時 9月21日(土)午後1時～3時 ▼場所 イオンモール八千代緑が丘 ▼内容 萱田中学校吹奏楽部による演奏、NPO法人FUN FUN スタジオによるダンスパフォーマンス、交通安全啓発グッズの配布など (生活安全課)

いずれの方法で、住所・氏名・年齢・電話番号・希望講座名(往復はがきは返信先も)を、〒276-0013 保品2014 東京成徳大学八千代キャンパス公開講座係(488)7103 宛(488)7104 tsu-opencollege@tsu.ac.jp (生涯学習振興課)

リデュース (Reduce)

3Rの取り組みの中で、一番大切なのがリデュースです。ごみの量を減らすためには、まずごみを発生させないようにすることが大切です。必要以上にものを買わない、もらわないようにしましょう。

【実践例】

- ・買い物に行くときはマイバッグを持参し、レジ袋などをもらわない
- ・割り箸や缶飲料、ペットボトルの利用を減らし、マイ箸や水筒を利用する
- ・調味料やシャンプー、洗剤などは詰め替え商品を使用する
- ・野菜くずを出さないエコクッキングを実践する
- ・食品などの買い過ぎに注意するとともに、食べ切れる分だけ調理する
- ・生ごみは捨てる前に水切りをする



- ・生ごみたい肥化容器などを活用する
- ・過剰包装を断る



生ごみの水切りをお願いします

生ごみの約70～80パーセントは水分です。その水分の重さで運搬する際の燃料費を増加させるだけでなく、含まれている水分により焼却炉の温度を下げってしまうため、燃料費の増加にもつながります。

生ごみを捨てるときに一時間掛けて水分を搾り、生ごみの重量を減らすことで、ごみを出すときの持ち運びも楽になります。また、悪臭や液だれの防止にもなります。



エコクッキングを実践しましょう

料理をする際にもごみを減らす方法があります。調理時に出る皮や葉、芯などもきんぴらやかき揚げなどにすることで、無駄なく使い切ることができます。

また、生ごみには、料理の食べ残しや、賞味期限の過ぎた食品も含まれています。買い物に行く前に冷蔵庫の中をチェックして、余分な食材を買わないように心掛け、食品をごみにしないようにしましょう。

生ごみたい肥化容器等購入費に補助金

家庭の生ごみを減らすために、生ごみたい肥化容器などの購入者へ補助金を交付しています。容器などを購入する前に、補助金の申請が必要ですのでご注意ください。

- ▶対象 ①たい肥化容器…1世帯2基まで ②電気式処理機…1世帯1基まで
 - ▶条件 市内在住で、住民基本台帳に記載されており、過去5年以内に同一世帯でこの補助金の交付を受けていない人
 - ▶補助額 消費税を除いた購入価格の6割。ただし、電気式処理機は1基2万円、たい肥化容器は1基3,000円が上限。
- 申請方法など、詳しくはクリーン推進課へお問い合わせください。

リユース (Reuse)

ごみの減量で、リデュースに次いで効果的な取り組みはリユースです。壊れたり、いらなくなったものをごみとしてすぐに捨ててしまうのではなく、修理したり、欲しい人に譲って大切に使いましょう。

【実践例】

- ・家具や家電製品などは修理して長く使う
- ・不用になったものはフリーマーケットなどを

利用し、他の人に譲る

八千代フリーマーケットを実施

市では、家庭で不用になった物品を有効利用してもらうため、八千代フリーマーケット実行委員会主催の八千代フリーマ



ケットを後援しています。年3回(3月、5月、10月頃)程度実施しており、今回は10月26日(土)に開催します(出店募集は9月18日(水)消印有効)。

応募方法は、広報やちよ9月1日号、市ホームページまたはクリーン推進課までお問い合わせください。また、八千代フリーマーケット実行委員も随時募集しています。



リサイクル (Recycle)

リデュース・リユースを実践しても、ごみは出てしまいます。その時も大切な資源として活かせるように、捨てる時はきちんと分別をしましょう。

リサイクルは、循環型社会を作っていく上で大切な取り組みですが、多くの費用とエネルギーが掛かるため、あらかじめリデュースやリユースをして、ごみそのものを減らすことが重要です。

【実践例】

- ・ごみは正しく分別し、資源になるものは資源物として出す。特に可燃ごみには、分別すれば資源になる紙類がまだ多く含まれています
- ※分別については、「ごみの分け方出し方」のパンフレット(市役所クリーン推進課、支所・連絡所で配布)または市ホームページでご確認ください
- ・再生商品を選んで買う

集団資源回収に奨励金

市では、集団資源回収を推進し、ごみの減量とリサイクルを図るため、集団資源回収を行う自治会、PTA、子ども会などの市民で組織する団体に対し、回収した資源物1キログラムにつき4円の奨励金を交付しています。皆さんも地元で実施されている資源回収運動に参加し、リサイクル推進にご協力ください。また、新規登録をする場合など、詳しくはクリーン推進課へお問い合わせください。



募集
東京成徳大学八千代キャンパス
無料公開講座の受講生

全7回、各回100人。1回のみの受講もできます。講座の時間はいずれも土曜日午後2時から4時まで。質疑応答は午後3時30分から。▼日程/テーマ ①10月5日/西鶴諸国はなし「大晦日はあはれ算用」②10月12日/異文化としての英語学習「英語は学びやすい言語か」③10月19日/学びは喜々快々? ④11月2日/認知症について知ろう ⑤11月9日/歴史に見る朝鮮半島のことばと文化「韓国語史」のようなもの ⑥11月16日/心とは何か?どこにあるのか?不思議な学問「心理学」⑦12月14日/脳を活性化させるには?認知機能の改善とその取り組み ▼場所 総合生涯学習プラザ ▼申し込み 往復はがき・電話・ファクス・Eメール、い

募集
家庭相談員

児童福祉に関する相談業務を行う家庭相談員(非常勤職員)を募集します。▼資格 ①②いずれかに該当する人 ①保健師、社会福祉士のいずれかの資格を持つ人 ②大学で児童福祉、社会福祉、心理学などの課程を修め、相談などの業務に従事してきた人 ▼募集人数 1人 ▼勤務日 月曜～金曜日のうち4日間、午前9時～午後5時。11月1日から5か月間。再任可 ▼報酬 月額21万円 ▼応募方法 9月17日(火)から9月30日(月)までに、履歴書(写真添付)と家庭相談員の応募にあたってと題した400字詰め原稿用紙2枚以内の作文を、市役所2階元氣子ども課子ども相談センターへ持参。応募書類は非公開、返却しません。面接日は応募時に連絡します ▼問い合わせ 元氣子ども課子ども相談センター 電話(484)2954

ブックポストを増設します

10月1日(火)から総合生涯学習プラザと村上公民館にブックポストを設置します。市内全図書館の図書と雑誌を返却することができます。ただし、次のものについては、図書館カウンターに直接お返しください。▼ブックポストに返却できないもの ビデオ、DVD、CD、カセットテープ、紙芝居、八千代市以外の図書館から借りた資料 (大和田図書館 電話(482)3240)

ブックリサイクルフェアを開催

図書館で不用となった本や市民から提供された本などを無料で差し上げます。▼日時 10月19日(土)午前9時30分～正午 ▼場所 教育委員会庁舎会議室 ※なるべく公共交通機関をご利用ください (大和田図書館 電話(482)3240)

お知らせ

市役所
〒276-8501 大和田新田312-5
☎483-1151 (代表)

26年4月に小学校へ入学する児童の健康診断と入学説明会

26年度、小学校に入学する児童の就学時健康診断と入学説明会を行います。

10月15日(火)に就学時健康診断通知書(はがき)を発送しますので、次の会場で受診してください。当日受診できない人は、事前に受診会場へ連絡し、11月27日(水)に勝田台小学校で受診を。受付時間は午後1時10分～25分です。

▶問い合わせ 保健体育課 ☎481-0303

11月	小学校名(受診会場)	受付時間(いずれも午後)
1日(金)	村上東	1時10分～1時30分
	新木戸	1時10分～1時40分
8日(金)	村上	1時10分～1時30分
	八千代台	1時15分～1時30分
11日(月)	勝田台南	1時15分～1時30分
	村上北	1時15分～1時30分
	阿蘇	2時20分～2時30分
	八千代台西	1時15分～1時30分
12日(火)	大和田南	1時10分～1時25分
	高津	1時15分～1時30分
	南高津	1時00分～1時15分
	萱田南	1時15分～1時30分
	米本	1時15分～1時30分
13日(水)	西高津	1時00分～1時15分
	みどりが丘	1時15分～1時30分
15日(金)	米本南	1時15分～1時25分
18日(月)	勝田台	1時15分～1時30分
	睦	1時15分～1時30分
19日(火)	八千代台東	1時10分～1時30分
21日(木)	大和田	1時10分～1時30分
	大和田西	1時10分～1時30分
26日(火)	萱田	1時10分～1時30分

介護認定調査員(産休代替職員)を募集

▶業務内容 介護認定調査(市内と近隣市町村)、調査票の作成 ▶資格

9月の納期 **納期限は9月30日(月)**
納め忘れのない口座振替が便利です

国民健康保険料	3期
介護保険料	3期
後期高齢者医療保険料	3期

ツイッター(Twitter)

防災情報・緊急情報などを発信しています



URL: http://twitter.com/yachiyo_shi

保健師、看護師、准看護師、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員のいずれかの資格があり、認定調査従事者研修を修了した人で普通自動車運転免許所持者。ワードの文字入力操作ができる人

▶採用予定人数 1人 ▶期間 10月15日～26年3月31日(更新予定あり)
▶勤務条件 祝日を除く月曜～金曜日。週29時間 ▶賃金 時給1,340円。社会保険・雇用保険加入 ▶選考方法 面接と簡単な作文 ▶応募方法 長寿支援課 ☎483-1151へ電話でお問い合わせください

年金事務所の年金相談は予約もできます

船橋年金事務所や年金相談センターで相談や手続きなどをする場合は、窓口が大変混雑しているため、電話による事前予約を受け付けています。相談窓口は夜間や休日にも開設しています。開設日は下記の予約専用ダイヤルで確認してください。代理人の場合は、委任状と運転免許証などの身分を証明する物が必要です。

■予約専用ダイヤル 船橋年金事務所 ☎460-0141 または街角の年金相談センター船橋 ☎424-7091 (国民年金室)

原爆被爆二世健康診断を実施

▶対象 原爆被爆者の実子で県内に住所があり、受診を希望する人 ▶受診期間 26年2月28日(金)まで ▶申込方法 受診を希望する人の住所、氏名、生年月日、電話番号と被爆者である親の住所、氏名、生年月日、被爆者健康手帳番号を書いて下記申込先に郵送してください。26年1月31日(金)必着。受診書などは後日県から郵送されます。検査の種類によっては、一部自己負担になる場合があります ▶問い合わせ・

申込先 〒260-8667千葉県健康福祉部健康福祉指導課被爆者援護班 ☎043-223-2349 (健康福祉課)

10月2日(水)に戦没者追悼式を開催

戦没者を追悼し平和を祈念します。
▶日時 10月2日(水)午後2時から
▶場所 ふれあいプラザ。勝田台駅・八千代台文化センター・高津団地などから送迎バスあり (健康福祉課)

登記・測量相談を10月1日(火)に実施します

10月1日～7日は「法の日週間」です。市では司法書士と土地家屋調査士の協力により、不動産相続登記や境界トラブルなどについての登記・測量相談を行います。

▶日時 10月1日(火)午前10時～正午、午後1時～4時(受け付けは3時30分まで) ▶場所 市役所1階相談室
▶申し込み 当日直接会場へ ※当日電話予約可。生活安全課 ☎483-1151へ

スズメバチ駆除用防護服を貸出します

スズメバチを駆除するための防護服を無料で貸し出します。数に限りがありますので、事前に環境保全課へ確認してください。市が管理する場所は、市で駆除しますのでご連絡ください。

▶対象 市内在住または在勤で、市内で駆除をする人 (環境保全課)

あき地の雑草除去を

雑草が伸びたあき地は、害虫が発生したり、ごみが捨てられたりして近所に迷惑をかけることがあります。

あき地の所有者・管理者は、年2回程度雑草の刈り取りをし、適切に処分してください。 (環境保全課)

を10月1日(火)～10月31日(木)に受け付けます。短期入所・認知症デイサービスの申し込みは随時受け付けています。申し込み・お問い合わせは、午前9時～午後5時30分に同園 ☎476-2885へ。

■馬込斎場(火葬・式場・霊柩業務) 葬儀に関する相談を行っています。申し込み・お問い合わせは午前8時45分～午後5時15分に同斎場 ☎438-1151へ。(長寿支援課)

四市複合事務組合から

四市複合事務組合は、船橋市、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市で構成する特別地方公共団体で、特別養護老人ホーム三山園と馬込斎場を管理運営しています。両施設では、申し込みや相談を受け付けています。
■特別養護老人ホーム三山園 認知症にも対応しています。長期入所の申し込み

保健

〒276-0042 ゆりのき台2-10
保健センター母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646



2歳6か月児 歯科健診(予約制)

歯科医師による健診や相談、歯科衛生士の歯みがき実習を行います。

▶日時 10月29日(火)、11月6日(水)・25日(月)。受け付けは午後1時～1時30分 ▶場所 保健センター ▶対象 23年4月生まれ ▶申し込み 健診日の1週間前までに電話で母子保健課へ

小・中・高校生対象の定期予防接種

小・中・高校生相当の年齢で受ける定期予防接種は次の通りです。市内の委託医療機関で受けられます。対象年齢を過ぎると無料(公費)での接種ができませんのでご注意ください。

- ①日本脳炎(2期) ▶接種回数 1回 ▶対象 9歳～13歳未満の人
- ②日本脳炎(特例対象者) ▶接種回数 4回(不足回数分を接種) ▶対象 平成7年4月2日～19年4月1日生まれで日本脳炎(1期)の接種回数が不足している人
- ③2種混合(ジフテリア・破傷風) ▶接種回数 1回 ▶対象 11歳～13歳未満の人
- ④子宮頸がん予防ワクチン 現在接種を積極的にはお勧めしていません。接種希望者は、有効性と接種による副反応がおこりうるリスクを十分理解したうえで受けてください。 ▶接種回数 3回 ▶対象 小学校6年生～高校1年生相当の年齢の女子

予防接種予診票は、①③の対象者に順次郵送します。②④の対象者で接種を希望する人は、母子保健課へお問い合わせください。乳幼児期の定期予防接種は、市HPまたは同課へ

火災・救急時には119番

救急車の適正利用にご協力ください

出動件数	8月	1～8月
救急	801件	5,677件
火災・その他	70件	531件

火災場所の問い合わせは ☎459-0119へ

市民伝言板

- 八千代市美術アカデミー 絵画展 9月25日(水)～30日(月) 9時30分～17時(初日は12時から、最終日は16時まで)、勝田台文化センター。平沢 ☎482-7746
- 男性60代からの健康エクササイズ体験会 体幹を鍛え、筋力アップ。ストレッチで柔軟な身体づくり。9月20日(金)15時30分～16時30分、福祉センター。ストレッチ身体ほぐしの会・田中 ☎090(98002)7988
- 健康体操無料講習会 インナーマッスル(深層筋)を鍛えます。腰痛予防、肩こりにも。9月20日(金)10時～11時、フレッシュタウン自治会館。9月25日(水)10時～11時、大和田新田下区公会堂。カトレア会・古川 ☎482-6892
- ミニ・ガイド
- 下水道排水設備工事責任技術者の共通試験 26年1月18日(土)、千葉市文化センター。受験料1万円。千葉県下水道協会事務局(千葉市役所下水道経営課内)で10月15日(火)まで配布している申込書などを同協会事務局へ郵送。10月21日(月)消印有効。同協会事務局 ☎043(2445)6112
- 東京成徳大学八千代キャンパス「TSUオープンカレッジ有料」の受講生募集 ①ワード入門・全5回 初回は10月22日(火)16時20分～17時50分。先着20人。1万円。②古代の朝鮮と日本・全5回 初回は10月7日(月)13時～14時30分。先着15人。③ドラマで学ぶ韓国語・全10回 初回は10月5日(土)13時～14時30分。先着15人。2万円。申し込みは、同キャンパス公開講座係 ☎488(710)3
- オストメイト社会適応訓練講習会 オストメイトとその家族、医療関係従事者などが対象。①補装具展示相談会 ②講演「新しい補装具とストーマケア」とグループワーク・情報交換会 9月28日(土)12時～16時、四街道市南都総合福祉センター。日本オストミー協会千葉県支部 ☎043(309)7571/月曜・火曜・金曜日の10時～17時
- リレー・フォー・ライフ・ジャパン がんに関心のある人が集まり、チャリティウォークを行います。9月21日(土)12時～22日(日)12時。八千代総合運動公園多目的広場。実行委員会・下村 ☎090(1845)5547
- 行政書士による無料相談会 各種許認可、相続、遺言などの相談にお答えします。10月5日(土)13時～15時、JR船橋駅北口デッキ広場・南口広場、JR津田沼駅自由通路。県行政書士会葛南支部 ☎047(325)6027
- 「目の愛護デー」無料電話相談 県眼科医会会員が目の健康についての相談にお答えします。10月14日(祝)9時～16時に ☎043(242)4271へ。事前申し込み不要。当日のみ。県眼科医会事務局 ☎043(6)5567
- 全国一斉法務局休日相談所 不動産相続登記、遺言、いじめなどの相談に無料で応じます。30分程度。予約優先。10月6日(日)10時～16時。会場は千葉地方法務局、同法務局船橋支局。同法務局総務課 ☎043(302)1311



高齢者対象の
インフルエンザ予防接種

対象者には、住民登録している住所に予診票を9月末頃から順次郵送します。接種を希望する人は、予診票を委託医療機関に持参し、12月31日(火)までに受けてください。

▶対象 八千代市に住民登録をしている人のうち、次のいずれかに該当する人。①接種当日に65歳以上の人 ②60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器の機能に身体障害者手帳1級程度の重い障害がある人、及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある人 ▶期間 10月1日(火)~12月31日(火) ▶場所 市内委託医療機関、県内予防接種相互乗り入れ協力医療機関など ▶費用 1,000円(生活保護受給者は無料) ▶予診票の発送時期 ①の対象者…昭和23年10月2日以前に生まれた人には、9月末頃(9月中の転入者は10月中)発送。昭和23年10月3日~昭和24年1月1日に生まれた人には、誕生日に合わせ順次(②の対象にもなる場合は、9月末頃)発送。②の対象者…昭和24年1月2日~昭和28年10月2日に生まれた人には、9月末頃(9月中の転入者・登録者は10月中)発送。昭和28年10月3日~昭和29年1月1日に生まれた人には、誕生日

に合わせ順次発送。
※この予防接種は、予防接種法による接種義務はありません。希望する人は、効果と副反応について確認してから受けてください

60歳からのセカンドライフ講座

いきいきとしたセカンドライフを送るためのポイントをお伝えします。
▶内容 ①良質な睡眠で健やかな毎日を ②元気を保つ食生活とお口の健康 ▶日時 ①は10月10日、②は10月24日いずれも木曜日午前9時30分~11時30分。一方のみの申し込みも可 ▶場所 勝田台公民館 ▶持ち物 飲み物、筆記用具。①は動きやすい服装で ▶申し込み 9月17日(火)から電話で健康づくり課へ

習志野健康福祉センターから

■結核は現代の病気です
9月24日(火)~30日(月)は結核予防週間。結核は今でも年間約2万2,000人が新たに発症しています。次のことに注意し、早期発見・早期治療に努めましょう。①結核の初期症状は風邪と良く似ています。咳・痰・微熱・だるさなどが2週間以上続くようなら、必ず医療機関を受診しましょう ②職場や学校などの健診や市町村の結核健診の対象者は必ず健診を受けましょう 詳しくは、疾病対策課☎475-5154へ。

情報ぎやらりー

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



郷土博物館☎484-9011

◆第3回企画展「災害を考える!—宮城県東松島市宮戸からの伝言—」東松島市奥松島縄文村歴史資料館の協力で、東松島市宮戸、千葉県内、八千代市内の東日本大震災に関する被害・復興の写真を展示します。印旛沼の水害に関する資料なども 時10月1日(火)~11月24日(日)午前9時~午後4時30分(月曜休館。祝日のときは開館し、翌日休館) 申当日直接同館へ

◆第3回企画展講演会「縄文時代以来の津波災害と復興」東松島市奥松島縄文村歴史資料館名誉館長が同市里浜貝塚(国史跡)の発掘成果や東日本大震災などを取り上げながら津波の被害と復興について講演します。先着100人 時10月19日(土)午後1時30分~3時30分 申電話か直接同館窓口へ

◆縄文土器づくり講座・全4回 当時の生活の様子を学びながら、縄文土器を作ります。4回全てに参加できる人対象。抽選15組(親子の参加は1組2人まで) 時10月6日・13日・20日、11月10日いずれも日曜日午前10時~午後3時30分。11月10日が雨天の場合は17日(日)に延期 費800円(保険代・材料費) 申往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、連絡先を書き、〒276-0028村上1170-2同館へ郵送。9月24日(火)消印有効。2人連記可。9月27日(金)抽選発送予定

◆やち博講座「古代のムラをひもとく」と題し、奈良・平安時代の集落跡から出土する土器や鉄器などの遺物、生活跡の遺構を通して古代を考えます。先着100人 時10月12日(土)午後2時~3時30分 申電話か直接同館窓口へ

◆自然観察会秋の里山散策 佐山周辺の里山などを散策し、植物や地質などを観察します。先着30人。小雨決行 時10月14日(祝)午前9時30分に、ちばレインボープラス「学園台五丁目」バス停集合、正午に同バス停で解散 費50円(傷害保険代) 申電話か直接同館窓口へ



少年自然の家☎488-6538

◆10月のプラネタリウム 今晚の星空、木星の素顔、みずがめ座の神話。小学生以上対象 時10月13日(日)・27日(日)午前10時30分、午後1時30分 費市内の人150円、市外の人300円 申当日直接同所へ。30分前から5分前まで受け付け

市民レクリエーション大会

■グラウンドゴルフ 市内在住の人対象 時10月8日(火)午前8時30分受け付け、9時競技開始。予備日10日(木) 申総合運動公園多目的広場 費1人500円 申はがきに住所、氏名、性別、生年月日、電話番号を書き、〒276-0049 緑が丘2-26-11 村木幹雄☎450-5928へ郵送。9月29日(日)消印有効

けんこうかんりコーナー 465

舌・手先・足のしびれ、吐き気、いびき、肩こり、異常な睡眠などがあります。脳梗塞を早期に発見するために、イギリスで啓蒙されている「FAST」という用語があります。顔の麻痺・片側が引きつる(FACE)、腕の麻痺・片腕が下がる(ARM)、呂律が回らない(SPEECH)の3症状と時間(TIME)です。

この3つのサインを見逃さず、「FAST(早く!)」の対応で救急隊に連絡することにより、特効薬を使える可能性も高くなり、一人でも多くの命を救うことができるでしょう。

八千代市医師会 ゆりのきクリニック 上田哲郎

脳梗塞は早期発見が大切です

日本人の死因の第4位は、脳血管疾患です。その中で、血管が詰まり、半身麻痺などの重い後遺症を残す場合がある脳梗塞は、発症後5年以内に約40%の人が亡くなり、約20%の人が寝たきりや介護の必要な状態になると言われています。しかし、今は「t-PA」という特効薬があり、これを使えば脳の血管内で詰まった血栓を解かし、血流を復活させることができます。ところが、残念なことに、実際にこの薬を使った人は、発症者のわずか5%程と言われています。この薬は、発症から4時間半以内しか使えないからです。

早期に発見するためには、本人のみならず、周りの人が気づくことが大切です。前兆として、呂律が回らない、

夜間・休日急病診療

月~金曜日 19:00~翌8:30
土曜日 17:00~翌8:30
日曜日・祝日 年末年始 8:30~翌8:30

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

【テレホン案内】
内科系(小児科) ☎482-6870
外科系・その他の科目 ☎482-6871
歯科 ☎482-6872
※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30~17:00のみ

つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます。

【やちよ夜間小児急病センター】
東京女子医科大学八千代医療センター内
毎日18~23時 ☎458-6090
※23時以降は☎450-6000へ
【こども急病電話相談】
お子さんの急病時、受診が必要か判断に迷う時などに看護師や小児科医が相談に応じます。
毎日19~22時 局番なしの☎#8000

市民体育大会

■ソフトテニス 市内在住または在勤、在学の人対象。一般男女、50歳以上男女、60歳以上男子ミックス可 時10月13日(日)、予備日14日(祝) 申村上コート 費1人1,500円 申9月28日(土)までに電話で永井☎484-6981へ

■剣道(団体戦) 市内在住、在勤の人または剣道連盟会員対象。小学校低学年・高学年、中学生男女、高校生男女、一般男子、一般女子 時10月20日(日) 申市民体育館 費会員は無料。会員以外は学生500円、一般1,000円 申所定の申込用紙を9月30日(月)必着で〒285-0836 佐倉市生谷475-20八千代市剣道連盟事務局・波多野祐義☎043-463-1346へ郵送

●9月1日号の市民体育大会(バドミントン)に誤りがありました。今回の種目に男女シングルスはありません。訂正してお詫びいたします。(文化・スポーツ課)



文化伝承館☎458-1700

◆紙芝居と昔話の会 八千代の昔話をもとに子ども

たちが作った紙芝居を上演します。昔話の読み聞かせも。幼児~成人対象 時毎月第1・3水曜日(祝日を除く)午後2時~3時30分 申当日直接同館へ



すてっぷ21大和田☎486-7455 お父さんと一緒に

あそぼうよ 親子で遊びに来ませんか。お部屋や庭で遊べます。子育ての情報やおたのしみ会もあります 時10月5日(土)午前9時~午後1時30分 申当日直接同所へ

男女共同参画センター☎485-6505

◆女性のための再就職応援セミナー・全4回 市内在住または在勤の女性対象。先着30人。2歳~5歳児の保育あり(先着5人、要予約) 時①10月21日(月)/今から始める第一歩 ②10月23日(水)/地域の労働市場、魅力を伝える応募書類と面接対応のポイント ③10月30日(水)/ワード・エクセル ④10月31日(木)/エクセル ①②は午前9時30分~正午、同センター。③④はパソコン実技で午前9時30分~正午または午後1時~3時30分(各時間先着13人)、緑が丘公民館。①②のみの受講は可。③④はワードで簡単な文章を打てる人 費100円 申17日(火)から電話か直接同センター窓口へ

総合生涯学習プラザ☎487-3718

◆健康づくり体操教室・全3回 美しい姿勢をつくるピラティス、太極拳、ウォーキング。成人対象。先着20人。運動靴・飲み物・タオル持参。動きやすい服装で 時10月3日・10日・17日いずれも木曜日午後1時30分~3時 申午前9時から電話か直接同プラザ窓口へ

◆やさしい文章(エッセイ)の書き方講座・全4回 実例をあげながら、文章を書くときのポイントを学びます。成人対象。先着50人 時10月2日・16日、11月6日・20日いずれも水曜日午後1時30分~3時30分 申午前9時から電話か直接同プラザ窓口へ

環境緑化公社☎458-6446 ◆緑の講習会「オーガニックローズの栽培法」

新しい種菌によるバラのオーガニック栽培法。先着20人 時10月17日(木)午後2時~4時 申総合生涯学習プラザ 費200円 申電話か直接同公社窓口へ

市民体育館☎485-7200 ◆シルバー健康体操教室(後期)・全9回 軽い運動ができる60歳以上の人。抽選120人 時10月20日、11月17日、12月1日、26年1月19日・26日、2月2日・16日、3月2日・16日のいずれも日曜日午後1時~3時 費2,500円(傷害保険代含む)。別途チューブ代(持っている人は不要) 申9月30日(月)必着で、往復はがきに住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、返信先を書き、〒276-0043 萱田1220市民体育館へ郵送

勝田台中央公園小体育館☎487-7667

◆健康体操教室 先着18人 時10月2日・9日・16日・23日・30日のいずれも水曜日午後1時から。1回でも、複数回でも申し込み可 費1回500円 申9月16日(祝)9時30分から直接同館窓口へ



▼やちち

市内ボーイスカウト4人が菊スカウト章を受章

八千代市ボーイスカウトの片寄颯人さん、渡辺美帆さん、齋藤俊一さん、大槻和希さんが、菊スカウト章を受章し、8月21日、市長を表敬訪問しました。菊スカウト章は中学生年代の最高位で、受章したスカウトは上級班長や班長として班員を指揮指導します。「修得した技能や精神を伝え、後輩の模範になりたい」と受章者たち。次は、高校生年代の最高位、富士章を目指します。



◀左から渡辺さん、片寄さん、秋葉市長、齋藤さん（大槻さんは欠席）

八千代ふるさと親子祭



今年のテーマは、「和」のもとに集まろう！。手筒花火のほかに、市民会館や市民体育館でも新たなイベントが行われ、多くの人が集まりました。



市民会館の「はいだしょうこファミリーコンサートwithいとうまゆ」。会場が一体となって歌や踊りを楽しみました。



多目的広場のステージでは、お笑いライブを開催しました。「ふるさと親子祭に〜、来た〜」と山本高広さん。



市営球場内でふんわりと浮かぶ熱気球に約400人が交替で搭乗。近くを走る東葉高速鉄道に向かって手を振る人も。



市民体育館の千葉ジェッツ対豊田通商ファイティングイーグルス名古屋の公開練習試合では、ジェッツが逆転勝ち。



八千代高校鼓組OBの音楽ユニット「打花打火」の演奏が、手筒花火と共にフィナーレを盛り上げました。



会員募集

- 蘭書道会 大筆の書から日々の暮らしに役立つ小筆まで、気軽に楽しみませんか。第1・3火曜日9時30分～12時、八千代台公民館。月1,500円。小森☎482-7449
- 八千代走友会 皆で楽しく笑顔で走りませんか。第1・3・5日曜日。八千代総合運動公園多目的広場集合（4月～10月は7時、11月～3月は8時集合）。入会500円、月300円。高橋☎080-3530-5319
- 3B体操・コアエクササイズ ストレッチと深層

会員募集は不定期掲載です。今号では、6月7日までに受け付けたものを掲載しています。

- 筋エクササイズで「マイナス5歳姿勢美人」。毎週金曜日14時～15時30分、市民会館ほか。入会1,000円、月3,000円。高橋☎090-6012-4518
- 土筆の会 書道を楽しみます。第2・4木曜日10時～12時、緑が丘公民館。入会1,000円、月1,500円。赤木☎458-4438
- グループ・びりじゃん 水彩画、油画デッサン勉強会。毎週火曜日13時30分～16時、勝田台南小学校。入会1,000円、月4,000円。神山☎486-3623



リサイクル・ガイド

消費生活センター ☎485-0559

●この欄のお問い合わせは消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで（午後4時～5時は☎483-1151へ）。

- 【あげます】 ▶置き畳4枚（正方形。1枚約0.5畳） ▶婦人用スーツケース（一泊二日用。色・ブルー） ▶各種洋服用生地（ダンボール2箱分） ▶子供用ゴルフ用具一式/バッグ（黒・ブルー）、クラブ6本 ▶運動靴2足（24.5cmと25cm） ▶自転車用空気入れ（圧縮ポンプ式）
- 【ゆずって/有料】 ▶ペット用シート（60cm×40cm） ▶調理用ミキサー

八千代歌壇

八千代市短歌会選

広報雑記帳から 行き交う人とのあいさつに、「暑いすねえ」の言葉が欠かせなかった今年の夏。高知県四万十市では観測史上最高の気温41度を記録し、東日本でも8月中旬の平均気温が観測史上最高の平年比プラス2.4度になるなど、記録的な猛暑となりました。9月は暑い日が続きながらも、徐々に気温も下がりがり、秋の気配を感じさせる月です。「スポーツの秋」、「芸術の秋」など、いろいろな言葉が使われる秋。趣味を楽しんだり、何かに打ち込んだりするのにもちょうど良い気候で、これからは景色も色づき、どーんと祭や市民文化祭など夏とは違ったイベントも多く開催されます。皆さんも、自分に合った様々な秋を楽しんでみませんか。

戦いの哀しみ知るやひまわりは歩調揃える兵士にも似て

（萱田町）吉田 仁子

音もなく湖面に穴をあけること雨は静かに近江に沈む

（大和田新田）末澤 章子

来し方のながきを憶う日暮どき日草の花殻を摘む

（大和田新田）増尾 克子

珍しき鉢花並ぶ門前に長靴の老女椅子にまどろむ

（上高野）上岡あや子

伽羅木の根方に群る風知草金の裏葉がやさしく揺らぐ

（八千代台南）一戸 光代

梅雨明けの真つ新のとどく夏の陽に五キロの梅干す土用待

（八千代台北）水野太佳代

向きあえば言葉かけたき向日葵の丈ひくく咲く顔はそれぞ

（高津団地）石井 孝子

母と子の自転車並び走りゆく夕べの街に声響かせて

（勝田台）那智 恒子

選評

一首目、元気に咲いているひまわり。可愛い子供達のようなひまわり。それを見ている作者に、兵士の姿が深い哀しみと共に見えてくる。歩調揃えてまっすぐに進む若い兵士達が。二首目、琵琶湖の広さ深さゆえに湖面の雨の音は聞こえないのであろうか。湖面に穴をあけている様に沈んでゆくという独特の感覚でとらえている。三首目、咲く時がきて咲く花の力を知っている作者。特別な感慨をうたっていないが落ち着いた情感があり上の句と下の句がしっくり合いもの想わせる。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

眼鏡替えちがう世界を補給する 吉 橋 今別府文乃
論戦の滑らかな舌 黒と白村 上 藤原 敏弘
いらいらの元は夫の空手形 大和田新田 齊藤千恵子
気付かない振りもマナーと心得る 勝田台 藤川 朝生
うつの日の心を隠す厚化粧 勝田台 伊藤 良江
こっそりと一味違う盗み酒 八千代台東 重森 文七
古希祝う同窓生の若い顔 八千代台北 木村ゆり子
フラッと呼ぶと一〇〇円ほど出世 大和田新田 小高 吉弘